

帰省・実家での過ごし方等について

冬期休業では、久しぶりの帰省になる生徒さんも多くいます。実家で心と体をゆっくり休めて英気を養ってください。

一方で、都市部を中心に新型コロナウイルス感染症が、再び拡がりを見せています。以下の事に十分に注意して、帰省したり実家で過ごしたりしてください。また、帰省期間に変更等が生じる場合は、交流センターまでご連絡ください。

【帰省する時】

- できるだけ自家用車で帰省してください。
- 公共の交通機関を利用する場合は、マスクの着用、手洗い・消毒、できるだけ3密を避けるなど、感染予防に心がけてください。

【帰省した後】

- サクラマス交流センターに、到着の連絡を必ず入れてください。
(但し、交流センター閉所のため、12月28日午後5時以降に到着した場合は、連絡は必要ありません)

【実家での過ごし方】

- できるだけ不要不急の外出は控えるようにしてください。
- 止むを得ず外出する場合には、上記の感染症予防対策を行ってください。
- 検温と健康チェックカードの記入を毎日してください。(保護者の方は記入の確認をお願いします)
- 帰所する前に、発熱や体調不良等の症状がある場合は、そのまま実家で静養して経過を観察してください。
(帰所日が変更になる場合は、必ずサクラマス交流センターに連絡してください)

【帰所する時】

- 健康チェックシートを忘れずに持ち帰り、帰所時に交流センターに提出してください。
- できるだけ自家用車で帰所してください。
- 公共の交通機関を利用する場合は、マスクの着用、手洗い・消毒、できるだけ3密を避けるなど、感染予防に心がけてください。
- 帰所予定日の前日の夕方から夜に、支援室職員から健康状況の確認をさせていただきますので、ご承知おきください。

【帰所してから】

- 帰所した時には、感染予防対策として、センター生には検温とチェックシートの提出をお願いします。このような状況下ですので、ご家族の立ち入りはご遠慮ください。ご理解とご協力をよろしくお願い致します。
- 現時点では、帰所してからは同封の「感染予防対策週間について」に従って対応をします。ご理解をよろしくお願い致します。

今後の感染症の状況により、国や帰省先で緊急事態宣言や島根県で当該都道府県の移動の自粛要請が発令される可能性もあります。その場合は、帰省を取りやめて交流センターに留まることを要請したり、帰所後の高校の登校やセンター対応が変更になったりすることも考えられます。上記のような変更が生じる場合は、吉賀高校のホームページで周知しますので、定期的な閲覧をよろしくお願い致します。